

第32回強歩・基本方針

1 目的

強歩を通して規律ある態度と相互協力の心性を育成し、不撓不屈にして質素堅実の校訓にふさわしい精神の確立と健全な体力の育成に資する。

また、『栃木県民の日』の協賛事業として実施し、郷土に対する理解と認識を深める。

2 期日

平成30年5月17日(木)～5月18日(金)

【雨天時は順延】第1案：1日順延 5月18日(金)～19日(土)

第2案：3日順延 5月20日(日)～21日(月)

※順延について：基本的には、17日の朝に第1案への変更を検討するが、天候の急変により実施できない時は、第2案への変更も考える。

3 日程

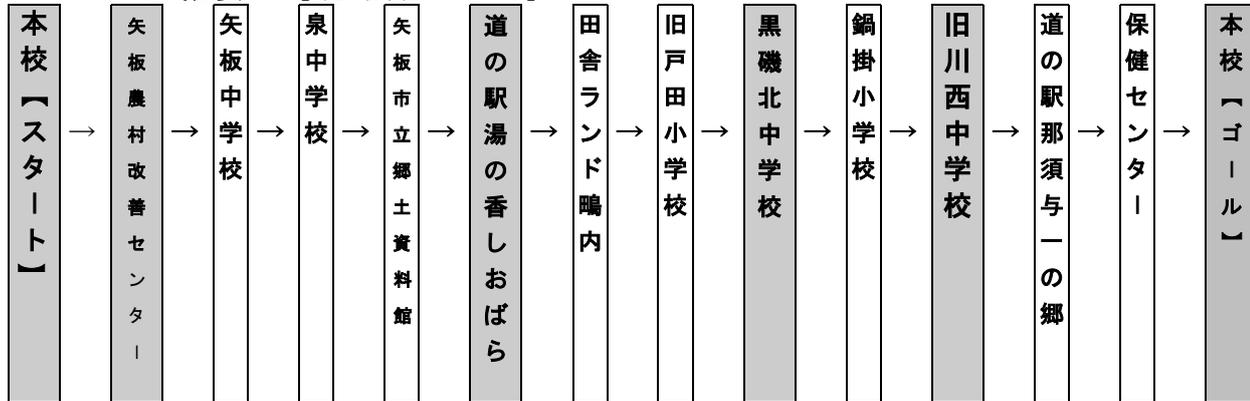
5月17日(木) 8:35 集合【平常通り登校、各教室で健康観察と最終チェック】

9:20 出発式【校庭で実施】

9:45 出発【正門より3年→2年→1年の順に出発】

5月18日(金) 11:00 帰着【最終は12:00の予定】

4 コース概要 【総距離85km】



5 参加者

本校生徒全員・本校教職員・本校PTA・協力いただける医療関係者・その他支援者

6 補助施設

本校以外に次の3種類の補助施設を設営し、参加者の指導及び安全確保の拠点にする。

(1) 関門 = 9 (2) エイドステーション = 14 (3) 救護 = 19 (関門・エイド含む)

7 歩行要領

(1) 歩行隊形 交通法規・交通マナーに従った1列または2列縦隊での歩行とする。
先頭にはペース保持及び生徒指導のために先導係、隊列最後尾には隊列離脱者の見落としを防ぐために最終歩行係を配置する。

(2) 歩速 約5.2 km/hとする。4 km～5 km(50～60分)毎に小休止をとる。

8 参加者の掌握

(1) 出発前に参加者の最終確認(参加者原簿による最終チェック)を行う。

(2) 関門における『通過カード』と『ゴールカード』によるチェックを行う。

9 参加者の救護・安全対策

(1) 健康・衛生面の指導 (2) 健康診断の実施 (3) 携行品指導

(4) 安全対策(巡回・夜間歩行・立哨) (5) 救護関係諸機関との連携

(6) 歩行困難者・隊列離脱者の収容対策 (7) 緊急時対応用個人情報記載リストバンドの着用

10 参加者に対する支援態勢

PTAの各支部会に支援態勢づくりを依頼する。

11 参加者心得 【目的達成のために以下の生徒指導を実施】

- (1)参加意識の高揚 (2)交通マナー・生活マナーの育成指導 (3)服装指導 (4)携行品指導

12 協力を依頼する医療機関

- (1) 関門における協力医師団 (2) 救急医療機関

13 その他

- (1) 実施か延期かの連絡に栃木放送及び一斉メール配信サービスを利用する。
- (2) 閉会行事は実施しない。 (3) 下校時の安全確保を徹底する。
- (4) 実施状況をホームページで報告する。 (5) 新聞社等へ依頼し、広報活動を実施する。

14 昨年度からの変更点

- (1) 「泉中学校」～「矢板市郷土資料館」間、「道の駅湯の香しおばら」～「墓沼」間のコースを交通事故防止の観点から一部変更した。
- (2) 事故・傷病等対策マニュアルを含めたハザードマップを参加生徒に携行させ、さらなる安全管理に資することとした。